

カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2011年11月15日

新デリバティブ売買システム東証Tdex+に板乗り1秒保証でフル対応

～ 大証J-GATEに続き東証Tdex+にも対応、取引の高速化に合わせた時価自動更新機能を追加 ～

カブドットコム証券株式会社は、東京証券取引所にて2011年11月21日（月）より本番稼働を予定しているTdex+システムに初日より対応し、東証先物・有価証券オプション取引を引き続き提供して参ります。

今回、指数先物取引にも導入されるTdex+システムはNYSE Liffeが開発したLIFFE CONNECT®をベースとした世界最高水準の処理性能を誇る取引システムで高速性（10ミリ秒未満での注文処理）、信頼性（海外での稼働実績に基づく膨大なキャパシティ）を兼ね備えた取引システムとなっています。また、Tdex+とあわせて先物取引の取引時間拡大・呼値可能値幅の導入・マーケットメイカー制度導入などの制度変更が実施されます。

当社では、このTdex+システムへの移行を機に東証先物・有価証券オプション取引システムを刷新、取引の高速化・高頻度化に対応します。これにより、[大証J-GATE](#)対応にて実現した取次処理速度平均251ミリ秒(最小15ミリ秒)以上の処理速度性能を目指すとともに、このような先物オプション取引環境の変化にあわせた時価自動更新機能の追加、自動売買の強化を実施致します。

※ 1ミリ秒は1000分の1秒

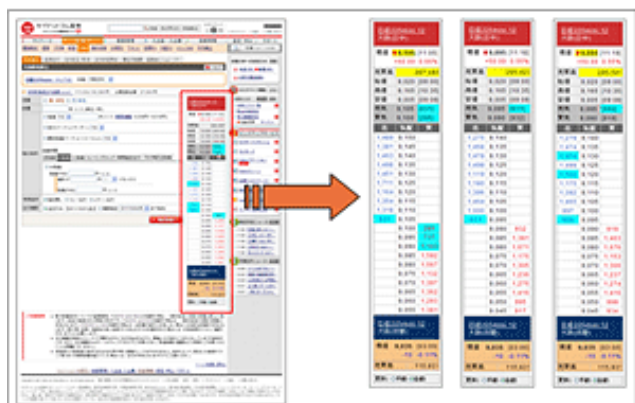
※ 大証J-GATEにおける取次処理速度は、2011年10月1日～10月31日における営業日の実績値。

●先物・オプション(東証・大証)売買画面にリアルタイム時価自動更新機能を追加

先物・オプション売買画面(※)右側に表示される時価表示をリアルタイム自動更新とします。これにより発注銘柄の板状況を確認しながらの発注操作が、これまでより簡単になります。また、この自動更新機能は追加のプログラムインストールなどは不要で動作するため、これまでと同じ操作で簡単に利用することが可能です。Tdex+システムで導入される呼値可能値幅(※)、並びに注文処理速度の強化により、リアルタイムに直近約定値段、気配情報を確認することが大切になることが予想されるため、本機能はより重要度を増しています。

※ [CME日経225先物](#)、[有価証券オプション](#)を除くPC画面が対象。

※ 呼値可能値幅は基準となる値段の上下1%程度で設定され、これを超過する指値はエラーとなります。



● 東証指数先物も1秒保証(取次処理速度の品質保証)対象

今回の当社における東証先物・有価証券オプション取引システム刷新により取次処理速度が高速化されたことを背景として、東証指数先物取引の取次処理速度を1秒保証対象と致します。これにより、東証指数先物取引のご注文につきましても、取次処理速度が1秒(1000ミリ秒)を超過した場合の手数料は無料(※)となります。

国内における証券取引所においては、東京証券取引所のarrowhead(注文応答時間2ミリ秒)、J-GATE(注文処理レイテンシ2ミリ秒)、Tdex+(注文処理時間10ミリ秒)と、高速化の一途をたどっております。

当社では2010年8月に「1秒保証」を導入後、2011年2月には大証日経225先物、日経225オプション取引も対象とするよう拡大し、本件の東証指数先物取引を1秒保証対象とする拡大に至っております。当社では、投資環境の変化にあわせ、最適・高速な発注環境をご提供するとともに、安心してご利用いただけることが重要と考え、SLA(サービス品質保証制度)ならびに1秒保証をご提供しております。

※ 手数料無料とするご注文は当社指定の条件がございます。詳細は[当社ホームページ](#)をご覧ください。

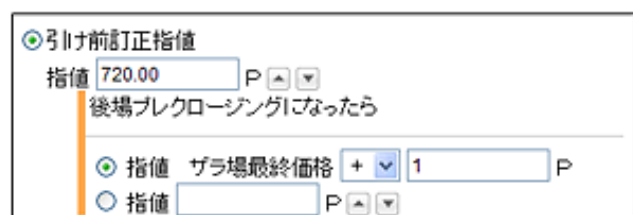
● 引け前訂正指値注文の東証先物対応・引け指値の導入、大証先物版も強化

Tdex+システム稼動時に廃止される「不出来引け成行」注文の代替え機能として、既に大証先物・オプション取引にてご好評頂いております「引け前訂正指値」注文を東証先物に対応します。また、大証先物・オプション取引版「引け前訂正指値」注文においては、これまで選択できなかった「プレクロージングになったら成行」を選択可能とします。さらにTdex+システムにおいては廃止となる「引け」条件を当社独自機能としてご提供します。これらの機能により引け(クロージングオークション)で約定させたいというニーズに答えます。

<引け前訂正指値注文>

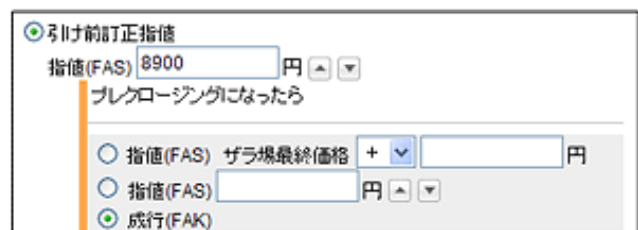
【TOPIX先物の例】

指値720ポイントにて発注→後場プレクロージングまで約定しなかった場合、ザラ場最終価格+1ポイントに価格訂正を行う注文となります。プレクロージングにて訂正される価格を調整することで不出来引け成行注文と同様の効果が期待できます。(※)



【日経平均先物の例】

指値(FAS)8,900円で発注→プレクロージングまで約定しなかった場合→成行注文へ変更。ザラ場中は8900円の指値(FAS)注文を発注しておき、クロージングオークションにあわせて成行注文を発注する執行条件です。指値注文に比べてより約定しやすくなるため当日中の手仕舞いに有効な注文です。



※ Tdex+システムでは呼値可能値幅により注文が失効となる場合がございます。

● Tdex+システム対応における当社のシステム刷新事項

1秒保証

対応	東証指数先物取引を1秒保証対応。
当社独自の執行条件提供	不成の代替として「引け前訂正指値」の東証指数先物対応。あわせて大証先物・オプション取引に「引け前訂正指値→成行」を追加。 東証、大証先物・オプション取引に引け指値の導入。
日通し注文の対応	発注時に市場を「東京（日通し）」と選択することで日中で約定しなかった場合、自動でイブニング・セッションへ引き継ぎ。
マルチチャネルサポート	携帯サイト 、 携帯アプリ 、 スマートフォン 、 kabuステーション™ 、 PDA などのモバイル端末、業界最多の取引チャネルに対応。
取次処理速度の高速化	大証先物・オプション取引で実現している取次処理速度平均251 ミリ秒（最小15ミリ秒）以上の高速発注を東証先物・有価証券オプション取引でも実現予定。 ※ 大証J-GATEにおける取次処理速度は、2011年10月1日～10月31日における営業日の実績値。
時価自動更新機能の強化	東証、大証先物・オプション発注画面に表示する時価情報をリアルタイムに自動更新。（有価証券オプション除く）
約定反映の高速化	発注システムと勘定系システムとを分離し、約定結果を高速反映。
耐障害性の向上	株式発注システムで利用される注文データベース障害に対する可用性を向上。株式発注システム障害時にも、先物・オプション取引には可能な限り影響がでないように構築。
SLA対応	注文取次時間が5分を超えて遅延しないことを保証するSLA（サービス品質保証制度）をTdex+システム対応後も継続して提供。